第26回 実存主義(1)

1 A	高度化した科学技術や巨大化した社会組織のなかで、個性を喪失して日常性のなかに埋没している人びとに、主体性の回復と本来的自己の創造を説く現代思想を何というか。	実存主義
2 A	科学技術や巨大組織といった人間が自ら生み出したものによって,人間性あるいは自己の自己らし さを喪失している状況を何というか。	疎外(人間疎外)
3 A	抽象的・一般的な人間に還元することのできない,「いま・ここ」に生きている具体的・個別的な人間の現実存在を何というか。	実存
4 A	意識にとらえられる対象でもなく、単なる認識主観でもなく、身体と意識とをもって行為する個別的な 人間としてのあり方を何というか。	主体性
5 C	自己が何ものでもない自己自身としての行為・生き方を選択しようとするときの意思決定をを何というか。	決断
6 A	父の神への裏切りと愛する人との婚約破棄を精神的契機として,自分にとって生きるに値する価値を求めようとしたデンマークの哲学者で,実存主義哲学の先駆者は誰か。	キルケゴール
7 A	ヘーゲル哲学への批判とともに、二者択一的決断による主体的な生き方を文学的に語ったキルケ ゴールの著作を何というか。	『あれか、これか』
8 A	人が死ぬということは精神において死ぬことであり、それは結局、人間の罪にかかわることであると論 じたキルケゴールの著作を何というか。	『死に至る病』
9 A	激しい情熱と強固な意志をもった個性的人間であることをやめ、画一的な日常生活のなかに甘んじている人間の状態をキルケゴールは何というか。	人間の平均化
10 A	普遍的・一般的な真理ではなく、「わたしがそのために生き、そして死にたいと思うような」真理を何というか。	主体的真理
11 A	人間がいきいきとした神との関係をもちえていない状況, あるいはそのことに気づいていない状態で, それを契機として実存としてのあり方をかえていくことのできる精神の状態を何というか。	絶望
12 A	人間の生き方が絶望を契機とした三つの段階をへて高められていくという, キルケゴールの実存のあり方に関する考えを何というか。	実存の三段階
13 A	キルケゴールの思想において人生を欲望のままにひたすら享楽的な生活をおくろうとする実存の段階を何というか。	美的実存
14 A	キルケゴールの思想において享楽的な生活を捨て,人間としての善き生き方を求めるようになる実存の段階を何というか。	倫理的実存
15 A	キルケゴールの思想において善き生き方の限界を知って絶望し,信仰への飛躍を決意する実存の 段階を何というか。	宗教的実存
16 A	つねに自己を顧みながら真実の自己を求め、実存の三段階をへて神の前にただ独りたつ主体的な 人間をキルケゴールは何とよんだか。	単独者
17 A	永遠に無意味な生をくり返すこの世界を力強く肯定し、新しい価値の創造に向かう人間像を求めたドイツの実存主義哲学者は誰か。	ニーチェ
18 A	古代ペルシアの宗教家の口を通して自らの思想を語ったニーチェの著書を何というか。	『ツァラトストラはかく語りき』
19 B	ニーチェやワーグナーたちに大きな影響をあたえたドイツの厭世主義思想家は誰か。	ショーペンハウエル
20 C	19世紀末のヨーロッパをおおった享楽的・耽美的・官能的な社会的・文化的な風潮を何というか。	デカダンス
21 B	伝統的な宗教・道徳・慣習を否定し、いっさいの既成の価値を無意味なものとして退けようとする思想的立場を何というか。	ニヒリズム
22 A	キリスト教を基礎とする伝統的価値がもはや生命を失ってしまっていることを指摘したニーチェのことばは何というか。	「神は死んだ」
23 B	力強さを喪失したヨーロッパ精神の根底にある, キリスト教の説く博愛・同情・従順といった弱者の道 徳をニーチェは何とよんだか。	奴隷道徳
24 C	生命の根源から発する力強さに溢れる強者に対し、弱者がつねに抱きつづける憎悪のことをニーチェは何とよんだか。	ルサンチマン

25 B 世界はつねに目的のない無意味なくり返しにすぎないというニーチェの考えを何というか。 永劫回帰(永遠回帰)
26 A 無意味で無目的な世界と現実を直視し、それを肯定し愛そうとすることをニーチェは何とよんだか。 運命愛
27 A 勇気と決断をもって自己を高めようとする人間の本源的な生命力そのものへの意志で、ニーチェの 権力への意志 著書の表題ともなっている意志を何というか。 権力への意志 4 獅子の精神から小児の創造力へと飛躍することによって無意味な現実を直視し、生命の根源的な カへの意志をもって主体的に生きようとする人間をニーチェは何とよんだか。 超人